

平成25年度 事務事業評価(議会)
(平成24年度決算)

分科会評価結果

分 科 会 名	総務分科会				整 理 番 号		総務－２	
事 務 事 業 名	広聴広報費（広報事業）							
評 価 区 分 （事務事業の方向性）	①	拡 充	２	継 続	３	終期設定し終了	４	休 止・廃 止

＜上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等＞

情報公開やシティプロモーション等の観点から、市内外へ積極的に市政情報を提供していく本事業の必要性は非常に高い。

広報紙、テレビ、ラジオなどの従来の広報媒体に加え、ツイッター、ブログ、フェイスブックなどの新しい広報媒体も積極的に取り入れている点は評価できるが、その最大の特徴である情報の双方向性や拡散性を生かした運用には至っておらず、総じて一方通行的な情報発信となっている点が見受けられるため、効果的な情報発信の方法等について調査研究を行っていくよう要望する。

また、平成25年7月にオープンしたホルトホール大分内のサテライトスタジオは、駅前の立地で、多くの市民が収録の様子などを目にすることができ、情報発信拠点としての機能が期待されることから、積極的な活用を検討するよう提案する。

今後は、市民の生の声を聞きながら、ただ単に予算を増額するのではなく、費用対効果も見極めながら、各種広報媒体の企画内容の改善、充実を求め、評価区分は拡充とした。